

健001	項目名	病院群輪番制病院設備整備事業費	
予算書項目	病院群輪番制病院設備整備事業費	ページ	27
年度	H29		
所属名	健康こども部 保健医療福祉連携課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】連携係 0857-20-3914		
款 衛生費	【10次総の施策体系】1301		
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】 二次救急病院（病院群輪番制病院）として一次救急病院（夜間休日急患診療所）からの紹介患者、傷病者及び救急患者の診察に対応するためには、医療機器整備は常に点検、更新をして一定の高いレベルを保つ必要がある。		
目 保健衛生総務費	【事業の目的及び効果】 必要な機器を更新し、救急患者の受け入れ態勢を整備することにより、本市の救急体制の充実が図られた、救急担当医の負担軽減につながる。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
補正前額	0	(内容)	
要求額	5,892	病院群輪番制病院の医療機器新規購入、更新に対して補助金を交付する。 (補助率10/10(内訳:国1/3、県1/3、市1/3)、上限:21,600千円)	
総務部長段階査定額	5,892	鳥取生協病院 4,431,000 鳥取赤十字病院 1,461,000円	
市長段階査定額	5,892	(実績)	
区分	補正額	平成26年度実績 9,453,000円 内訳:鳥取生協病院 9,453,000円	
国・県支出金	3,928	平成27年度実績 交付実績なし	
地方債	0	平成28年度実績 9,462,000円 内訳:鳥取生協病院 4,140,000円 鳥取赤十字病院 5,322,000円	
その他	0		
一般財源	1,964		
計	5,892		
行財政改革課処理欄			

健002	項目名	【中核市関連】保健所設置準備事業費	
予算書項目	保健所設置準備事業費	ページ	27
年度	H29		
所属名	健康こども部 保健医療福祉連携課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】連携係 0857-20-3914		
款 衛生費	【10次総の施策体系】1301		
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】 本市は、平成16年11月の合併を経て、平成17年10月に特例市へ移行し、さらに平成22年3月には「鳥取・因幡定住自立圏」を形成し、圏域が一体となった地域活力の創出に取り組んできた。		
目 保健衛生総務費	国会において中核市と特例市の制度統合（新中核市）及び新たな広域連携制度の創設（「地方中核拠点都市」等）が法制化され、中核市の人口要件緩和により、本市の中核市への移行が可能となった。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】 総合的な保健衛生サービスの提供を図るため、保健所の設置準備を行う。		
補正前額	37,098	【事業の内容・実績】	
要求額	19,210	(内容)	
総務部長段階査定額	15,613	平成30年4月の中核市移行に伴い移譲される事務を円滑に行うために、事前に準備すべき各種備品等を整備する。	
市長段階査定額	15,613	(実績)平成26年度	
区分	補正額	・保健所準備室設置	
国・県支出金	0	・保健所設置検討有識者委員会開催、「鳥取市保健所の在り方に関する提言」受領	
地方債	0	平成27年度	
その他	0	・保健所設置検討委員会開催、先進地視察	
一般財源	15,613	・「鳥取市保健所設置基本構想」策定	
計	15,613	・県が実施する保健所業務に係る各種訓練及び研修会等への参加	
行財政改革課処理欄	平成28年度		
		・駅南庁舎への保健所等の整備に向けた基礎資料作成	
		・県が実施する保健所業務に係る各種訓練及び研修等への参加	

健003	項目名	児童福祉法施行事務費	
予算書項目	事務費	ページ	27
年度	H29		
所 属 名	健康こども部 こども家庭課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】保育係 0857-20-3464		
款 民生費	【10次総の施策体系】1201		
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 保育士等の更なる処遇改善を図るため、平成29年度から新たな処遇改善等加算が導入されることとなり、加算に対応するためのシステム改修が必要となった。		
目 児童福祉総務費	【事業の目的及び効果】 システム改修により、適正な運営費委託料の算定を行うことができ、保育士等の処遇改善の適切な実施につながる。		
(単位:千円)	【事業の内容】 上記の加算に対応するためのシステム改修に係る委託料: 1,718千円 財源: 国庫補助10/10		
補正前額	4,632	【今後の取り組み】 私立保育園等に係る運営費の算定について、今年度分から加算を適用させる。	
要求額	1,890		
総務部長段階査定額	1,718	【財源の内訳】	
市長段階査定額	1,718	分担金 0	
		負担金 0	
		使用料 0	
		手数料 0	
		財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		雑収入 0	
		その他 0	
区分	補正額		
国・県支出金	1,718		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	0		
計	1,718		
行財政改革課処理欄			

健004	項目名	保育所緊急整備事業費補助金	
予算書項目	私立保育園運営施設助成費	ページ	27
年度	H29		
所 属 名	健康こども部 こども家庭課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】管理企画係 0857-20-3461		
款 民生費	【10次総の施策体系】1201		
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 近年の保育需要の増大により保育ニーズの低年齢化が進むなか、保育園の収容力不足の解消や幼保連携の推進を図るため、対応施設の整備が必要となっている。		
目 保育所費	【事業の目的及び効果】 国の待機児童対策として創設された「保育所等整備交付金」・「安心こども基金」の補助事業として、民間法人が計画している保育所施設整備に対する助成をおこない、保育所の定員を増加させ、待機児童対策に資する		
(単位:千円)	【事業の内容】		
補正前額	156,197	①(仮称)ニチイキッズ鳥取保育園 小規模保育事業所新設 補助金交付先 株式会社ニチイ学館 助成額 16,500千円(見込) 整備分(補助基準額の3/4) 建物構造 鉄骨造平屋建て 定員19名	
要求額	105,667	②(仮称)浜坂クローバー保育園 保育園新設 補助金交付先 株式会社クローバーホールディングス 助成額 88,822千円(見込) 整備分(補助基準額の3/4) 建物構造 鉄骨造平屋建て 定員60名	
総務部長段階査定額	105,667	③認定こども園 鳥取第二幼稚園・おひさま保育園 防犯カメラの設置 補助金交付先 学校法人矢谷学園 助成額 345千円(見込) 整備分(補助基準額の3/4)	
市長段階査定額	105,667	【財源の内訳】	
		分担金 0	
		負担金 0	
		使用料 0	
		手数料 0	
		財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		雑収入 0	
		その他 0	
区分	補正額		
国・県支出金	93,849		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	11,818		
計	105,667		
行財政改革課処理欄			